

作成日 2015年3月18日

作成者 松田 隆夫 内藤 隆夫 内藤 隆夫

確認日 2015年3月20日

確認者 松田 隆夫 内藤 隆夫 内藤 隆夫

(1) 建物概要

建物名称	平成27年度浜松市立中部中学校	敷地面積	24,919 m ²	
建物用途	学校	建築面積	4,334 m ²	
建設地	浜松市 中区松城町108-1 他	延床面積	9,744 m ²	
気候区分	地域区分Ⅳ	階数	地上4階、地下1階	
地域・地区	市街化区域	構造	鉄筋コンクリート造	
竣工年	2017年6月 予定	平均居住人員	860 人	
		年間使用時間	3,000 時間/年	

(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)

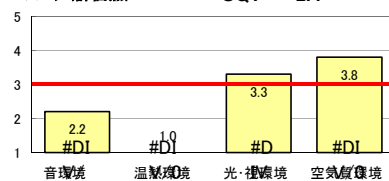
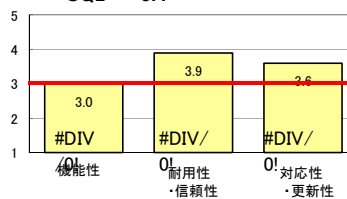
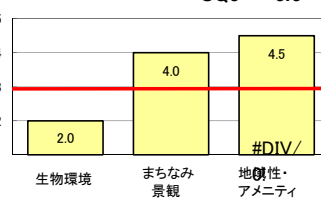
注1

Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

SQ= 3.1

Q-1 室内環境
スコア(評価点):

SQ1 = 2.4

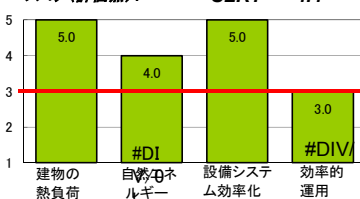
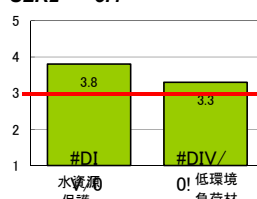
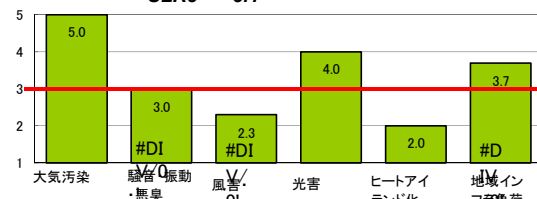
Q-2 サービス性能
SQ2 = 3.4Q-3 室外環境 (敷地内)
SQ3 = 3.5

LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)

SLR= 3.7

LR-1 エネルギー
スコア(評価点):

SLR1 = 4.4

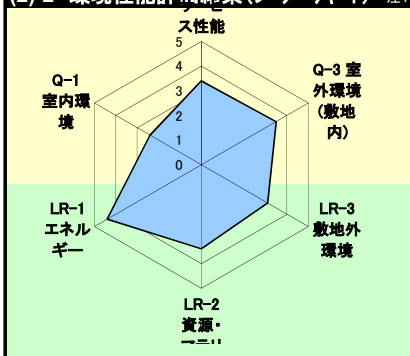
LR-2 資源・マテリアル
SLR2 = 3.4LR-3 敷地外環境
SLR3 = 3.1

(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)

(2-3) 環境性能効率

BEE

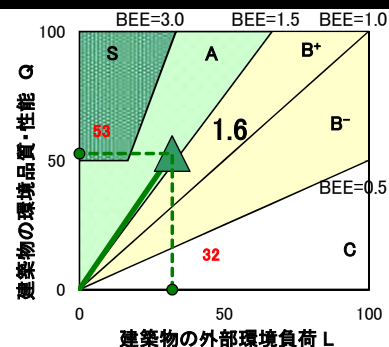
注2



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{52.6}{32.1} = 1.6$$

凡例
備考

Q: Quality

L: Load

LR: Load Reduction

SQ: Score of Q category

SLR: Score of LR category

BEE: Building Environmental Efficiency

注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。

注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1、Q-2、Q-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。

Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1、LR-2、LR-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。

注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。